



旧手賀教会堂：柏市手賀
(首都圏最古の教会)



旧手賀教会堂内の山下りん作の
イコン画 (複製・写真)



現在の手賀教会堂の礼拝堂
(この中に本物のイコン画が飾ら
れている)

シルバーの“顔”



廣末隆さん
(「ぶるーむの森」玄関で)

(詳細は6頁)

- 2頁・平成29年度定時総会
- 3頁・盛年の集い
- 4頁・盛年の集い、じよぶコラム
- 5頁・地域班全体会議、普及啓発
シルバー学び隊ほか
- 6頁・みんなの写真館 グラウンド
ゴルフ大会、シルバーの“顔”
- 7頁・みんなの写真館
班会議紹介、安全たより
安全標語表彰式ほか
- 8頁・事務局たより

編集後記

▽ もくじ ▽

☆ 平成29年度柏市シルバー人材センター安全標語最優秀賞作品 ☆

安全は 心のゆとりと健康から

● **平成 29 年度定時総会を開催** ●
 6月22日 / アミュゼ柏クリスタルホール



挨拶する谷口会長

柏市シルバー人材センターの平成29年度の定時総会が6月22日(休)アミュゼ柏クリスタルホールで開催された。出席会員141名、委任状など1093名、計1234名。内山理事の司会で進行した。谷口会長は挨拶で「寿命



鬼沢副市長



山内市議会議長

が延びたと喜んではいられない。これからのキーワードは健康と生きがい。常に新しいことに挑戦していただきたい。センターは第2次中期基本計画に基づきこの1年会員が増加、会員の皆様の努力のたまもの。盛年の集い、商工会セミナー、シルバーバンク輝きなど皆様に提案、少しづつ実を結んだ。このほど2期4年間の務めた会長の職を引くことになった。皆様に心より感謝申し上げると述べた。次に来賓の鬼沢徹雄柏副市長と山内弘一柏市市議会議長の挨拶が行われた。ほかに染谷柏市経済産業部長



選任された14人の理事

総会は、議長に日野理事、議事録署名人に入木会員、窪田会員を選出。稲林監事の監査報告が行われ、28年度補正予算、29年度事業計画及び収支予算等の報告がなされた。また第1号議案(事業報告)、第2号議案(決算)、第3号議案理事及び監事の選任について、前田事務局長が説明を行った。29年度の事業計画として総会出席率や班会議の参加率向上、シルバーサロンの設置、地域社会への貢献をあげている。さらに出席会員からの質疑応答について前田事務局長が対応した。引き続き議

表彰

一般表彰の部

- ①芝園開発㈱ ②㈱藤ヶ谷
- ③㈱イトーヨーカ堂アリオ柏店
- ④ライフ増尾店 ⑤彩裕
- ⑥㈱サンベルク
- ⑦㈱オートウエーブ

会員表彰の部

- ①地区表彰 曾我部地区長(富勢地区) 沢田地区長(柏東地区)
- ②地域班表彰 班長・道明啓之(田中地区・船戸・大青田) 班長・岩田鞠男(柏西地区・豊四季台1班) 副班長・時田昌次(光ヶ丘地区・酒井根班)
- ③地域班団体表彰 柏東地区 柏中央班(入木班長) 大井・大津ヶ丘地区 大井・大



入木班長



時田副班長



道明班長



曾我部地区長



芝園開発㈱様

案案件について審議され、出席会員多数の賛成により原案通り可決された。月川副会長の閉会の辞が述べられた後、「柏ゆずりは会の報告を坂内マサ子代表が行い、総会は無事終了した。津ヶ丘1班(植木班長) 富勢地区北柏班(窪田班長) ④個人表彰(坂内マサ子)

新たに選任されました役員をご紹介します。

会長 月川 睦



このたび、柏市シルバー人材センターの会長に就任しました月川でございます。今や人生90年とも言われる時代になります。だが、この超高齢化社会において、シルバー人材センターに対する期待と役割が益々高まっていく中、会員の皆様と仕事を依頼されるお客様のニーズにこたえられるよう、更なる努力をしまいる所存であります。

平成29年度事業計画に掲げましたが、「自主・自立、共働・共助」の基本理念の下、「働く・学ぶ・連なる」ことを目標に事業を展開して参ります。会員の皆様が入会して良かったと、心から思えるシルバー人材センターを目指して微力ではございますが、ベストを尽くして頑張ります。皆様方のご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。

このたび、退任された谷口前会長はじめ役員の皆様のご尽力に感謝申し上げます。益々のご活躍とご健勝を祈念し挨拶と致します。

副会長 日野 良英



このたび、副会長に選定されました。今まで携わってきた広報、総務、企画調整の部会、安全委員会の経験を生かして、会長を補佐し、事業計画の完遂を目指して取り組みます。柏市シルバー人材センターが、今まで築き上げてきた「働く」「学ぶ」「連なる」を基盤に、高齢者の生きがいの充実と福祉の増進を図ること、活力ある地域社会づくりに貢献すること、の更なる推進を目指して取り組む所存です。「働く」を基本として、会員の皆様の、生きがいづくりの機会提供の体制を整えて行きたいと思っております。皆様のご支援とご協力をよろしくお願い致します。



理事 内山 泰博
事業部会及び田中地区担当理事の内山です。



理事 鳴海 博美
新しい繋がりが広がればと思っております。宜しくお願いします。

二期目となりますが、心新たに奮励努力します。



理事 岡村 俊子
女性の立場で見て、聞いて、考えて、微力を



理事 高橋 豊顕
皆様の為に頑張っておりますので、今後とも

尽くしたいと思っております。



理事 片岡 徹
会員の皆様と執行部との間の潤滑油になれ



理事 高橋 行雄
これまでの経験を踏まえ、業容拡大会員の意識向上を図ります。



理事 倉林 博孝
会員の皆様により良い環境作りに関連して参



理事 一本 忠之
未経験な分野を強みに変えるつもりです。宜しくお願い致します。

ります。宜しくお願い致します。



理事 越戸 玲子
会員の皆様が生きて働く為に、集い楽しむ場を広げて行きたいと思



兼事務局長 小城 亨
就業が最優先。会員と依頼先の幸福の追求。大前提は安全と健康。

います。



監事 稲林 良博
今年度も監事として参ります。



監事 宮島 敬
柏市シルバー人材センターが、地域社会から高

い信頼を獲得し、また経営的にも健全である組織として発展していくために努めます。

◆ 退任役員紹介 ◆

今総会での役員改選により、次の方々が役員を退任されました。センター事業の発展、強化にご尽力を頂きました。ありがとうございます。

- 谷口 義則 会長
- 森岡 正治 理事
- 入野 博郷 理事
- 村楨 文江 理事
- 引地 了子 理事



第2回「柏市民盛年の集い」開く!!

リタイヤ後の長い人生を「いかに元気に輝いて生きていくか」

《シニアが変わる》

柏市シルバー人材センター主催の第2回目の「柏市民盛年の集い」が5月31日(水)、アミュゼ柏クリスタルホールにて開催されました。60歳以上の柏市民やシルバー会員合計358名が参加。講演会、会員による社会参加の体験発表、活動団体やサークルの紹介が行われ、最後にアトラクションなどを楽しみました。「シルバーセンターのイメージが変わった」「就労だけでなく趣味やボランティアなど幅広い情報を得られた」ととてもよかったです。来年も参加したいなどの感想が寄せられました。



ていただきたい。現役時代の勤務時間と退職後の余暇時間は同じという報告もあります。第2の人生は余生でなくこれらが本番なのかもしれません。柏市を明るくするために、私たちが元気な高齢者が生きがいを持ち続け、各自の貴重な時間の一部をシルバー人材センターで有効に活用してみませんか。本日はどうぞ最後までお楽しみ下さい

の方が要介護認定です。ここに参加されている方は「盛年」まさしく盛んな年頃で、何かにチャレンジし生きがいをもっている方々だと思います。秋山浩保市長からのメッセージ「趣味を通じた仲間や新たな活躍の場を積極的に探しながら、実り多い時間を過ごされることを期待します」を皆様にお伝えします

セカンドライフの上手な設計
 講演
 秋山弘子氏
 <東京大学高齢社会総合研究機構・特任教授>

皆様こんにちは。日本では人生50年から100年になり、人生が倍近く長くなっただけでなく、人生を自ら設計して生きることが求められる時代になった。画一的でない、多様な人生設計が可能になった。全く異なる2つのキャリアを持つ、二毛作の人生設計もあ

● 柏市シルバー人材センター 谷口義則会長挨拶 「第2回柏市民盛年の集いにご参加ありがとうございます。当センターは設立37年。千葉県では一番古く、働く・学ぶ・連なる“をモットーにしています。さらに、これからの高齢者は教育(今日行くところ)と教養(今日用事がある)を身につけ

来賓祝辞
 ● 柏市保健福祉部長・宮島浩二氏
 「柏市では65歳以上の人口が10万人を超え、そのうちの15%が10万人を超え、そのうちの15%」

● 千葉県シルバー人材センター 連合会会長・佐々木昌弘氏
 「柏市SCCは特に派遣事業において県内トップ。谷口会長はじめ行政や皆様の努力のおかげで、高齢者が健康で働くことは、社会貢献になるだけでなく地域社会や家庭も明るくなり、有意義なことです。益々の発展を祈ります」

つ、二毛作の人生設計もあ
 りうる。人生すべてはその
 人次第になった分、あり方
 も問われる。定年退職後の
 長くなった人生を持って余
 している人は周囲に大勢い
 る。急速な少子高齢化の中
 で労働力の不足が言われ、
 社会の支え手でありたいと
 願うシニアは少なくない。
 それにはセカンドライフの
 デザイン次第といえる。
 上手く歳を取るために長
 生きの質の向上に注力し①
 病気や障害がない②高い身
 体・認知機能③人と繋がっ
 ていくという、3つの条件
 がサクセスフルエイジング
 になる。年を取ると能力が
 落ちるのではなく色々変化
 していくということ。どの
 年齢でも自分が持っている
 能力を最大限に発揮して生
 きていくことが大事。「自
 由時間がある、年金がある、
 知識・スキルがある、人の
 ネットワークがある」とい
 うのは他の年代にはない。
 セカンドライフは素晴らしい
 年代といえる。働く・学ぶ・



● 柏市保健福祉部長・宮島浩二氏



● 千葉県シルバー人材センター 連合会会長・佐々木昌弘氏



● セカンドライフの上手な設計
 講演
 秋山弘子氏
 <東京大学高齢社会総合研究機構・特任教授>



● 柏市社会福祉協議会 会長・中谷茂章氏

者か元気に過
 ぎすためには
 食事・運動に
 加え社会参加
 があります。市内各地区で
 はボランティアで活躍され
 ている方が多いのですが、
 だんだん高齢化してきてい
 ます。元気な皆さんに、自
 分の楽しみと同時に地域へ
 少しお力を貸していただき
 たい」

遊ぶ・休むを組合せて自由に設計する。高齢者の就労率が高いと医療費が低いという厚労省の調査もある。

現在、柏市豊四季台では、

長寿社会の街づくり研究を続け、柏全体に広げようとしている。セカンドライフ相談窓口（パレット柏）を一つにして元気なシニアのためのニーズに対応できる仕事を紹介。柏市シルバー人材センターはその中核的な役割を果たしている。また住民がニーズを掘り起こし企業・行政・大学が一緒になって街づくりを行う鎌倉市のリビングラボの取り組みも参考になる。

長寿は人類の夢、100年の人生を健康で自分らしく生きることは、長寿社会に生まれた私たちに与えられた特典でありチャレンジでもある。(要旨)



秋山氏

●社会参加の体験発表

山田輝夫さん

(当センター)



光ヶ丘地区区長、シルバー大学院副学院長
「地域貢献したい」

方は柏の広報紙を読むこと、市役所に行くことをお勧めしたい。そこできつかけを見つけて出会ったのが料理の仲間、はまったのは柏レイソル。それからS・ウルマンの青春の言葉です。生涯活動ができるのは健康第一、自分が楽しいと思う活動をする(要旨)

藪田紀子さん

(当センター)



ジョブコーディネーター「大学出てからずっと営業職、結婚してから20年銀行に勤めました。ジョブコーディネーターという仕事を開発されたのは本日講演の秋山先生です。女性のイメージがなかったシルバーセンターで女性の仕事を掘り起こしたり、震災で柏へきた方にお仕事を紹介したりしました。どうぞ筋力を蓄えたセカンドライフを！」

●尺八と箏の調べ



「竹つれづれ」のメンバー

幽玄な音色に癒されました!

●活動団体・サークル紹介

健康スポーツ吹矢「柏水会」

いつでもどこでもできるスポーツ吹き矢は呼吸が大事。試技が行われ見事に矢が命中した。

●NPO法人 ほんのぼの研究所

理化学研究所・認知行動の専門家 大武美保子氏が代表理事の団体。認知症は努力次第で予防でき、老化を遅らせるには食べ物や脳を工夫して使う等、高齢者を支援する技術を高齢者と共に創っている。認知症予防と社会参加のセミナーなどを開催。

物や脳を工夫して使う等、高齢者を支援する技術を高齢者と共に創っている。認知症予防と社会参加のセミナーなどを開催。



●生涯現役ときわ会

平成5年から活動。趣味、学習、ボランティア、仲間づくり、社会貢献など。

集いの締めくくりには、千葉市内を中心に活躍する尺八6重奏ユニット「竹つれづれ」による演奏が行われました。さまざまな種類の尺八や箏ギターなども交えたユニークな演奏を楽しみました。演目は「舌越」「竹田の子守歌」をはじめ演歌やジャズまで幅広く、参加者たちは普段なかなか味わえない尺八の幽玄な音色に心癒されたようでした。

じよぶコラム④



シルバー人材センターに入社して2年あまり、ジョブコーディネーターの仕事を通じ、沢山の方々(会員の皆様や事業所のご担当者など)との出会いに恵まれました。また車で市内の事業所などを訪問する機会が多いので地元の地理にも明るくなりました。柏で生まれ育つ

たものの、長い間都内で仕事をしてきた私は地元の地理に疎かったため、当初は道に迷う事も度々ありました。ナビで案内が出ない新設の介護施設に行く際に南逆井に向かっていたのになぜか松戸市に越境してしまったことも! さて、最近依頼される仕事の傾向ですが高齢者施設・障害者施設での運転や調理補助、個人のお宅の家

事援助(主に水回りやリビング清掃)などが増えています。いずれも日常的に車の運転をされている方や家事経験者であれば、対応していただける業務です。会員の皆様にご紹介する前に、現地の下見を行い、できるだけ具体的に仕事内容をお伝え出来るよう心掛けておりますが、不安な点などはお相談ください。(田口)

地域班全体会議

「生きがいをいつまでも」



平成29年度第1回地域班全体会議が6月9日(金)アミユゼ柏にて、各地の区長・班長など48名、役員、事務局関係者が出席して開催されました。谷口会長は「寿命が延びるのはいいが、健康であることや生き甲斐が大事。」盛年の集い「開催でセンターへのイメージが変化。また④第2回柏市民盛年の集い⑤28年度地域班活動など。

基準②柏踊りコンテストへの参加③地域班活動活性化

「新公益法人と理事の役割・権限等について」の勉強会



4月21日、榎本靖久千葉県シルバー人材センター事務局長による「新公益法人と理事の役割・権限等について」の勉強会が開かれ当センターの理事、職員15人が参加。「シルバー人材センター事業のあり方に関する検討会(第三次報告書)」の資料を基に公益法人制度改革、理事の職務・課題などを説明。

「新公益法人と理事の役割・権限等について」の勉強会が開かれ当センターの理事、職員15人が参加。「シルバー人材センター事業のあり方に関する検討会(第三次報告書)」の資料を基に公益法人制度改革、理事の職務・課題などを説明。

「適正就業ガイドライン」研修



5月19日行われた「適正就業ガイドライン」研修には理事、事務職員20人が参加。講師はNRR社会情報システム(株)の兼永マケテイニング担当課長。適正な事業運営確保のための具体的なガイドラインについて説明。

5月19日行われた「適正就業ガイドライン」研修には理事、事務職員20人が参加。講師はNRR社会情報システム(株)の兼永マケテイニング担当課長。適正な事業運営確保のための具体的なガイドラインについて説明。

シルバー学び隊Ⅰ

「シニアの生活設計セミナー」④「免疫力を高めて病気を予防」

第4回「シニアの生活設計セミナー」が、5月26日に開かれ96名が参加。タイトルは「免疫力を高めて病気を防ぐ」。講師の谷口義則会長は、「病気になるって初めて健康が見えてくる。寿命は延び簡単に死ねない時代になった。元気な人とそうでない人の差は自己管理できる人とそうでない人の差。納得のいく人生のため最期をどう迎えるか、病気をしないために免疫力をどう高めていくか考えたい」と前置きし「免疫力」のお話が始まりました。内容は、①免疫について(免疫反応。動物の自然治癒力。大腸と白血球)②免疫と病気の関係(免疫と自律神経。交感神経と副交感神経)③免疫を高める健康法(ストレス。体温。睡眠。便秘。歯の年齢)④免疫を高める食品(ビタミンや発酵食品等)⑤朝食実践を踏まえてのお話に、頷く人が多くみられました。「説得力があり、楽しかった」「いつも勉強になる」「大腸の働きを活性化したい」「お話を今後に生かしたい」などの感想が寄せられました。

シルバー学び隊Ⅱ

スマホ・タブレット・パソコンなんでも相談会

スマホ・タブレット・パソコンの使い方やトラブル等の相談を受付中。毎月第4月曜日、10時～16時。センター会議室。費用は1回300円。講師は会員の窪田公昭さん。

普及啓発活動

お疲れ様でした!!



チラシを配布しました!

6月8日(木)、本年1回目の普及啓発活動を行いました。会長、職員、理事や会員16名が参加。あいにくの小雨がぱらつく中、オレンジ色のお揃いのジャンパーで「シルバーセンターです」と声をかけ柏駅東口・西口・南口の3カ所、当センターのチラシとティッシュを配布しました。



講師の谷口会長 ※次回は8月下旬に予定



みんなの写真館

《柏ゆずりは会》初夏のお楽しみ会
今年こそ優勝狙うぞー！



グラウンドゴルフ大会開く (柏の葉公園運動場)

柏ゆずりは会(代表・坂内マサ子)グラウンドゴルフ大会が5月18日(日)、柏の葉公園運動場で行われ、6地区から選出された30名と関係者の合計34名が参加しました。
晴天の下「今年こそは優勝を狙うぞー」といった声があちこちで聞かれる中、競技がスタート、実力を競い合いました。



谷口会長から賞状を受け取る 個人優勝の溝口勝美さん

団体優勝に輝いたのは、2名のホールインワンが出た田中Aチーム(佐藤、西谷、加藤、三枝、道明)で、準優勝は柏西Aチーム。また、個人優勝は柏西Aの溝口勝美さん、準優勝は柏東の鈴木力さん、ブービー賞は田中Aの三枝富男さん。それぞれが賞状と商品を手にし大会は賑やかに幕を閉じました。

個人優勝の、ホールインワンも決めた溝口さんは「まさか優勝できるとは思っていませんでした。毎週1回、地元で練習しているのです。その成果が出たかも」と笑顔いっばいでした。

※次回の「柏ゆずりは会」は8月24日(日)、屋形船体験サマーパーティー(月島もんじゃ屋形船貸切)を開催します。詳細はシルバーだよりなどでお知らせします。



表紙!!

廣末隆さん



シルバーの“顔”



ふるーむの森

安心安全が第一

朝9時、新柏駅から徒歩5分の「ふるーむの森」の玄関に、利用者さんに乗せた廣末隆さん(70歳)の運転する車が到着。廣末さんは施設スタッフの手伝いをしながら車椅子の降車を行い、利用者さん一人一人に笑顔であいさつします。そして夕方には、施設で一日過ごした利用者さんを自宅まで送り届けます。現在、「ふるーむの森」での送迎運転等に従事するのは会員4名。廣末さんは週3日勤務しています。

社会福祉法人「ふるーむ」(野田幸子理事長、平成26

年法人化)は重度障がい児(者)の自立・支援とその家族の笑顔をサポートし、さまざまな福祉サービスを提供する複合施設です。現在利用者は約100名。

廣末さんは60歳までオリックス自動車のレンタカー事業部で企画の仕事をしていました。退社後、同社特約店でフランチャイズの指導の後、当センターに。「ふるーむ」の近くに

住んでいたことで送迎運転業務に従事して1年。「この仕事は車での送迎とはいえ気を使います。とにかく安心安全が第一。利用者さんにより送り迎えの時間もまちまち、指定時間に必ず行かなくてはなりません。1人1人の事情をよく呑み込んでおく必要もあり、慣れるまでは大変でした。人が好き、特に子どもが好きなお仕事は大事です」

「ふるーむ」の近くに住んでいたことで送迎業務に従事して1年。「この仕事は車での送迎とはいえ気を使います。とにかく安心安全が第一。利用者さんにより送り迎えの時間もまちまち、指定時間に必ず行かなくてはなりません。1人1人の事情をよく呑み込んでおく必要もあり、慣れるまでは大変でした。人が好き、特に子どもが好きなお仕事は大事です」



↑「ふるーむ」のおまつりでの廣末さん



時間ほどのボランティアですが、施設の方々にはとても喜ばれています。太鼓や木琴などで音とふれあう利用者さんたちは気がほぐれ表情が豊かになっていくようでした。その時の廣末さんのまなざしはやさしく、とても自然でした。「ふるーむ」を通じ音と触れ合うことで、利用者さんが同じ音を出せるようになるのが夢。送迎の合い間を使って共に楽しめる時間をもち、センターと「ふるーむ」の繋がりの担い手になれるのであればうれしい」と廣末さんは笑顔で話されていました。

ハーモニカを通じ音と交流

廣末さんは月一度、5年前から始めた趣味のハーモニカを使い、利用者さんたちと一緒に過ごします。1

●班会にお邪魔しま〜す①



5/15 富勢地区合同班会議 (布施・喫茶「ルンバ」で)

富勢地区(曾我部地区長)の29年度第1回地区合同班会(布施、宿連寺、根戸、北柏)が5月15日(月)、布施の喫茶「ルンバ」で行われ、27名が参加しました。富勢地区では会員間のよりよい交流のため4班合同での班会を毎年5回行っている。坂内班長(根戸)の司会で、曾我部地区長から、29年度の活動計画について説明があり、本年も6月に清掃ボランティアを行うこと、また盛年の集いや柏おどりなどシルバアの催事に積極的に参加してほしいという要望がありました。

●班会にお邪魔しま〜す②



柏西地区松ヶ崎班会議

初参加者もいて自己紹介と近況報告等をし、地元ならではの親睦を深めました。柏西地区松ヶ崎班会議(柏西地区松ヶ崎班会議班長 柏川さん)が6月7日(水)、谷口会長、伊藤地区長ら11名が参加して、松ヶ崎のカラオケ店「トトダジュール」で行われました。今年度の活動予定について伊藤地区長からの説明の後、今後の課題として、班員増加に伴って会員同志の交流を積極的に行い、地区内での情報交換もしていこうと話しました。最後に谷口会長へ、班員からこれまでの感謝を込めて花束が贈られました。

●第22回SG会開催

日野良英(寄稿) 5月15日(月)、取手桜ヶ丘ゴルフクラブにて参加者15名



(初参加4名)でSG会コンペが開催された。コースは、平坦な地形ながらフェアのうねりが微妙で、大きな池もあり、2打目が川越えの戦略性豊かなホールではトラブルに見舞われた方も多かったです。それが参加し、優勝はベスグロ賞も獲得した佐藤智造会員。表彰式では優勝者の感想や自己紹介等も行い親睦を深めた一日でした。次回は10月の予定。

●安全だより

転倒事故に気を付けて!

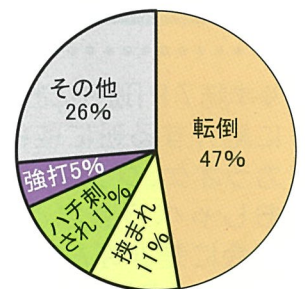
平成26年から28年度の3年間で発生した傷害事故の半数近くが転倒です。

3年間に発生した転倒事例

- (1) 自転車就業場との移動
(2) 坂道の曲り角で転倒
(3) バランスを崩して電柱に衝突し転倒

- ・ 自転車同士が接触し転倒
・ 縁石にタイヤを取られ転倒

傷害事故の要因



- (2) 床清掃中
・ 油付着の廊下で滑り転倒
・ ぬれていた床で滑り転倒
(3) その他
・ 芝生斜面で転倒
・ 駐車場車止めに躓き転倒
・ 行動する所、どこにも危険が潜んでいます。傷害事故に遭わないためには、今までの経験と知識をいかして危険を予知し確認の実行が重要です。前方、足元の確認を。

(安全委員 日野良英)

リタイヤ後を有意義に - 新入会員研修開く -



入会した会員向けの研修が4月27日(木)開催されました。参加者は30名。入野理事が「リタイヤ後の生活を有意義に過ごすために、会員としてシルバー人材センター(SC)に就業すると共に地域の組織にも社会参加し協力し合いながら助け合っていきましょう」と述べ、SCの基本理念や、柏市SCの現状、就業から支払いまでなどの説明を行い、事務局の担当者が質問に答えました。

●安全標語表彰式



平成29年度柏市シルバー人材センター安全標語最優秀作品「安全は心のゆとりと健康から」に選ばれた、永楽台班の飯島美千子さんの表彰式がセンター内で行われ、表彰状と記念品が贈られました。シンプルながら納得のいく心のこもった標語が評価されました。飯島さんは現在、センターのパレット柏窓口業務に従事。趣味は1年前から始めた俳句と社交ダンス、生涯大学での学習とのこと。

みんなの写真館

【事務局からのお知らせ】

事業実施状況報告（5月末）

		平成28年度	平成29年度
会員数（人）	男	1,202	1,281
	女	369	402
	合計	1,571	1,683
就業実人員（人）		1,265	1,260
就 業 率（%）		80.5%	76.6%
受注件数	公共	39	42
	民間	731	772
契約金額（千円）		111,959	117,933

千葉県シルバー人材センター連合会主催
今後の「技能講習会」スケジュール

- ① 衛生管理講習 / 9月6日(水) SC会議室
- ② 車両運転技能講習 / 8月14日(月)、11月13日(月)、
12月4日(月)
柏自動車教習所
- ③ 英会話講習 / 1月12日(金) SC会議室
- ④ 救急救命講習 / 8月23日(水)、10月18日(水)
SC会議室
- ⑤ 接遇講習 / 9月26日(水)、2月20日(水)
SC会議室

● 「入会促進運動」実施中! ●

新たにご紹介いただいた会員には表彰
(副賞付) をさせていただきます。
ご協力よろしくお願ひいたします。

※本誌7P「班会にお邪魔しま〜す」コーナー
に紹介する班に取材に伺います。見学会、
カラオケ、グラウンドゴルフ、
おしゃべり会などを兼ねた
班会に是非呼んでください。
よろしくお願ひします。

(編集部)



配分金支払日

6月分 7月25日(火)
7月分 8月25日(金)
8月分 9月25日(月)

▼毎月の配分金明細書が必要な方は、事務局窓口
へお越しください。

ゆずりはクイズ Part32

- Q1、「柏市民盛年の集い」での講演者の名前をフルネームでお答え下さい。
- Q2、「柏市盛年の集い」でのアトラクション、「尺八6重奏ユニット」のグループの名前は?
- Q3、グラウンドゴルフ大会で、団体優勝した地区名は?

☆ヒント：3、4、6面

◎答をハガキに書いて事務局にお送りください。
締め切りは8月18日(金)です。正解者の中から、抽選で素敵な品を差し上げます。
ご応募をお待ちしています。

会員番号と氏名を忘れずに書いてください。

◎ゆずりはクイズ Part31の正解

Q1の答：安全は心のゆとりと健康から

Q2の答：増尾城址総合公園

Q3の答：312点

応募数27通、うち正解者数26通でした。

センター緊急連絡先
080-1293-8569

この電話はセンター業務時間外に
応答します。連絡は、緊急なことかどうか
を考えてから電話をしてください。



〜 編集後記 〜

自然環境が極端に変化する昨今、その影響が人々の思考や行動に及ぶのか、世の中が大切なことを忘れていく不安を感じてしまうのは筆者だけでしょうか。ともあれ地に足をつけ前向きに日々元気に生活していかなくては当センターでも変化がありました。6月の総会後の理事会で2期にわたり当センター会長を務めた谷口義則氏が退任、新会長に月川陸氏が就任しました。2回目の「柏市民盛年の集い」は画期的なイベントとなり来年も参加したいという声もあり好評でした。この集いで講演された老年学の専門家・秋山先生のお話には改めて納得、元気づけられました。現在もあちこちで高齢者を巻き込んだ街づくり実践に奔走されています。3年前お話を拝聴した時「人生90年」でした。今回は「人生100年」に！日本人の100歳超えは65万人いるそう。当センターでも100歳まで働く人が出る素晴らしい。そんな日がくるかも？

(Y)